

令和 8 年 3 月 19 日

報道関係 各位

公立大学法人 名古屋市立大学
教育研究部学生課長 鵜飼 和昌
電話 052-853-8019

令和 8 年度名古屋市立大学一般選抜（中期日程）における出題ミスについて

みだしの試験において下記の出題ミスが判明しましたので、報告いたします。

受験者はじめ関係者の皆様に大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びいたします。今後はこのような事例が発生することのないよう、複数回の点検を継続するとともに、これまで以上に内容確認を厳正かつ厳密に行うことを徹底いたします。

記

1 出題ミスが生じた入試の概要

試験日 : 令和 8 年 3 月 8 日（日）
入試方法・区分 : 一般選抜（中期日程）
教科・科目 : 理科[化学]
対象学部・募集人員 : 薬学部 82 名（薬学科 44 名、生命薬科学科 38 名）
当該科目の受験者数 : 683 名

2 出題ミスのあった設問、配点及び具体的内容

理科[化学] 化学問題 2 問 1 E [配点 2 点（満点 200 点）]

化学反応によって生じる沈殿物（水酸化鉄（Ⅲ））の化学式を問う設問の出題ミスです。水酸化鉄（Ⅲ）の化学式は、旧学習指導要領では「 $\text{Fe}(\text{OH})_3$ 」とされてきました。しかし、現学習指導要領（令和 4 年度高校入学者より適用）では「生成条件により組成が一定でないもの」とされており、化学式による解答が一意に定まりにくい問題であるため、本設問は出題ミスと判断いたしました。

3 出題ミス発見の経緯

試験終了後の委託業者による試験問題の適正性チェックにより、指摘があり判明しました。

4 対応

当該問題について受験者全員を正解とし、当初の予定どおり令和 8 年 3 月 23 日（月）に合格発表を行います。なお、受験者への合否の影響はありません。